

日中友好のしんぶん

日本と中国

東京版

特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会 ☎03-3295-8241
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館内
ホームページ=http://www.jcfa-tyo.net/ E-mail=to-nicchu@jcfa-tyo.net

宇都宮会長が就任後初めて北京を訪問

国際民間フォーラムで 都日中の活動を紹介

スライドを使った説明 参加者から高い評価



活動で都日中友好協会が主催する「北京国際民間友好フォーラム」で、9月6日から7日にかけて北京のマリオットホテルで開催された。北京政府が掲げる「中国の特色ある世界都市」という目標を実現し、北京と世界各国・大都市との友好交流を積極的に推進することを目的に開催されたこのフォーラムには、都日中の宇都宮徳一郎会長夫妻をはじめ、牧田安夫・(社)日本太極拳力球協会副会長(都日中常務副会長)、小池明・上田女子短期大学校長、日中交流倶楽部や太極拳友好協会(TFA)、東京太極拳協会など北京市対友協と深い関係にある団体・組織から11人が招待された。

今年創立30周年を迎えた北京市人民対外友好協会が主催する「北京国際民間友好フォーラム」が、9月6日から7日にかけて北京のマリオットホテルで開催された。北京政府が掲げる「中国の特色ある世界都市」という目標を実現し、北京と世界各国・大都市との友好交流を積極的に推進することを目的に開催されたこのフォーラムには、都日中の宇都宮徳一郎会長夫妻をはじめ、牧田安夫・(社)日本太極拳力球協会副会長(都日中常務副会長)、小池明・上田女子短期大学校長、日中交流倶楽部や太極拳友好協会(TFA)、東京太極拳協会など北京市対友協と深い関係にある団体・組織から11人が招待された。

初日に行われた開会式は、趙家驊北京市対友協会長の歓迎挨拶で始まり、ロマーノ・プロムコフ・北京市長が挨拶を述べた。スピーチでは、都日中の幅広い分野における交流活動をスライドで紹介した。テーマごとの内容は、次の通り。①東京市対友協との提携、②北京市対友協との交流(特に青少年交流)、③訪中派遣事業④文化スポーツの交流(日本と中国音楽のタペ)など。⑤中国語普及の活動⑥その他。

参加者からは「スライドが効果的に使われ非常にインパクトがあった」「都日中の多彩な交流活動を知ることができた」と高い評価を得た。会長はフォーラム終了後、北京市対友協の趙家驊会長、李曉強常務副会長、張賽娜副会長らと面談し、今後の日中の交流の方向性などについて積極的に意見交換を行った。

宇都宮会長は就任後初めての今回の訪問について次のように語った。「東京と北京の友好関係と60年にわたる当協会の歴史や活動を、多くの国の人々に紹介することが出来たことを嬉しく思います。また諸外国と中国の交流関係を知る良い機会でもあり、今回のフォーラム参加は、互いの理解と友好関係をより深める新たな契機になったと確信しています。なにより滞在中における北京市対友協の親切丁寧な対応に心より感謝を申し上げます。今後、更なる交流活動の拡大が期待される。」

フォーラム会場。左から宇都宮徳一郎会長、好美夫人、北京市対友協の国愛華副会長

最近中国のメディアで「転換期」という文字が目立つ。経済発展、社会構造、国際情勢など全て転換期に立っているという認識だ。内外の大きな変化に対応できなければ、発展も成長も富裕化もないということだろう。▼日本がバブル崩壊以後、長期低迷に陥っている要因の1つは、内外の大きな変化に対応できないからだ。わが協会も同じ局面に立たされている。会員の高齢化、組織の弱体化、財政の緊縮化。さまざまの要因があるが、根本は社会の変化に対応できていないと言えまいか。▼北京対友協30周年での宇都宮会長の演説は好評であった。友人たちの感想は、何か大きな変化の兆しを感じられたそうだ。新会長がオーラを放っていたとすれば、それは新世代、新思考、新スタイルを感じさせたからだろう。もちろん我々の協会には、変えてはいけないものがあるし、新会長1人で現状を打開できるものではない。それを踏まえ、た上で、今こそ必死に「転換期」の意味を皆で考え、実行すべきだ。▼計画的、スムーズな執行部の若返りは不可欠だ。新スタイルの活動の創出も不可欠。多角的収入源の確保もまた不可欠。これは決して不可能ではない。そのうちのいくつかはすでに芽生えつつある。

都日中 秋の行事が始動

北京市対友協30周年を祝い 市民交流訪中を派遣

都日中は、北京市人民対友協との提携、北京市対友協との交流(特に青少年交流)、③訪中派遣事業④文化スポーツの交流(日本と中国音楽のタペ)など。⑤中国語普及の活動⑥その他。

北京市対友協では、市民交流の集いに京劇体験や老幹部との懇親など楽しい記念行事を検討中。祝賀行事のあとは、秋の中国を楽しむ旅に出かける。Cコース(三峡下流)を行う。

後期中国語教室10月開講

国際交流の場では共通の言葉を話すことが、最

新役員で初の理事会を開催

財政・組織・活動について検討

東京都日中は8月27日午前、文京区の文京シビックセンター会議室で第27回理事会を開催、協会の組織運営の見直しと財政再建、今後の主要活動事業等について審議した。議長に広瀬達志常務理事を選出、出席は委員を含めて74名。

文京区長から挨拶をいただいた。成澤区長は「会場をお借りいただいている立場からお礼を申し上げます」と笑われた。対友協の張賽娜副会長の挨拶に、北京市昌平区と文京区との交流計画を話し合ったことを紹介した。

議題では、片岡理事長が都日中の財政逼迫の解決のため、活動費助金の引き継いでいくことを改めて皆さんの前でお誓いします」と挨拶した。



議題では、片岡理事長が都日中の財政逼迫の解決のため、活動費助金の引き継いでいくことを改めて皆さんの前でお誓いします」と挨拶した。

局から4月から7月の収支説明があり、暫定予算の一時借入金と寄付金に振り替えていただいても4か月で150万円の赤字になっていることを説明した。事務所家賃、退職金などの質疑に、佐々木理事が、細かいことは総務委員会に決めて、理事会では赤字にするための方策を討議すべきだと発言した。

組織委 「外部から見た協会」の提言

8月30日、工学院大学 最初に協会設立から今孔子学院を会場に、都日中組織委員会の呼びかけで、「外部から見た協会」と題した組織分析プレゼンテーションを行った。

提言は、(株)電通専任部長の八木章氏。50ページを越す資料をもとに、協会の再活性化の必要性及び方向性を分析し、夢のある事業・プロジェクト企画案を提案した。



下で、新たな使命を担うことが必要な今、協会のパワーが低下していることを指摘した。根本的な原因は、将来の展望と信念が見えないことに尽きるのではないかと。再活性化のためには、①新たな社会及び歴史的使命の再確認②存在感の回復と拡大③日中関係及び社会環境の変化への適応力向上、が必要であり、明確なビジョンを打ち出し、具体的施策を立てることが急務であると語った。

国交正常化40周年を

文化交流委

年数回のミニコンサートも

文化交流委員会は、9月13日に、新体制となつて初の会議を開いて、今後の計画を検討した。

活動の幅を広げると同時に、収益をあげ、若者を取り込む事業を展開する。当面早急に準備を進めるのは、第27回音楽

「夢ある事業プロジェクト」を起動させ新たな姿でスタートする年としていくとの提言があった。

賛助金・寄付金をお寄せ下さった方々

都日中の活動賛助金・寄付金にご協力くださった方々のお名前を掲載させていただきます(11年4月～9月15日、18万8060円)

川本淳子、三宅進、大塚順子、中国語普及委員一同、金久保綾子、町田文子、仁木恭子(順不同、敬称略)

ありがとうございました。

都日中各委員会と担当役員

◆総務委員会(三宅進 准子常務理事、奥真理子常務理事、海老沢ひさる理事) ◆組織委員会(部長長小嶋雄二 常務理事) ◆経済文化交流特別委員会(統括〓宇都宮徳一郎会長)

◆文化交流委員会(渡辺道 統括として、西園寺 代副理事長) ◆スポーツ委員会(丸山隆司副 統括として、一晃・古島琴子・牧田 安夫常務副会長と片岡 健理事、坂田和子副 理事長(組織委員会) 常務副会長)

◆訪中 団企画推進委員会(三 宅進副理事長) ◆中国 語普及委員会(大塚順 加修正する。

民族・自然・食を楽しむ

少数民族と自然の宝庫・貴陽と 水墨画の世界・桂林を訪ねる旅

8月15日から21日まで、水島豊常務理事を団長とする一行18人は、北京から3時間、バスで山間部を凸凹道を3時間、やがて山腹に苗族の集落らしき建物が見えてきた。李徳志部長と李維建科長の出迎えを受けて、旅をスタートした。

16日夜、北京から3時間の貴陽空港で、貴州省対友協の盧瀟瀟さんと大学院生・楊達さんが出迎える。17日は苗族の村・

地区協会だより

大会で松岡定俊氏が新会長に就任

7月16日午前、渋谷区日中の大会をリフレッシュ水川川で45人参加のもと開催した。井上理事の司会で山村議長を選出。冒頭、都日中の宇都宮徳一郎会長から「貴洞会長から若輩の私が会長を引き継ぐことになりました。祖父・徳馬が話していた子孫々の友好を、世代交代をしながら続ける時期だろうかと思っております」と挨拶があった。

区議会・前田議長に続いて広瀬・区日中議長が議長参加者の紹介と挨拶をした。村上英子都議会議長が挨拶、議長



から大津浩子都議会議長が防災訓練のため中座された旨の報告があった。2010年度の活動報告と決算等の提案は、賛成の拍手多数により可決された。

人事について、事務局が「村山会長が体調不良のため辞任を申し出ており、染谷会長代行から会

世界遺産・日光へ 日帰りバスハイイク

豊島区日中

7月17日、恒例の豊島区日中日帰りバスハイイクが行われ、日本人16人中、中国人26人を乗せたバスはカラオケを歌いながら一路日光へと向かいました。

お昼は杉並木を抜け、鬼怒川温泉ホテル三日月

お昼は杉並木を抜け、鬼怒川温泉ホテル三日月

暑いですが皆さんにゆつくり楽しんでいただけ、ほっとしました。豊島区日中リクリエーション委員会の実行委員会として、今後はもっと内容を充実し楽しいツアーをご提供したいと思います。また来年お会いしましょうね。(中島菊)

では暑かったけど温泉は気持ちよかったです。お昼もいろんな料理を食べられた、また来たたい。上海出身の男性は「家族三人初めて参加して本当に楽しかったです。東照宮で日本の文化を体験でき、温泉では日頃の疲れを取ることができました。豊島区日中友好協会に感謝したい」。この他に「北海道・沖縄に行きたい!」などとても無理な回答もありましたが、貴重な御意見をたくさん頂きました。



男性の一人が竹笛と太鼓でリズムを取り始めると、煌びやかな民族衣装で身を飾った女性の団がしなやかに歓迎の踊りを舞う。次々と歌や踊りが披露され、いよいよファイナル。

踊り手たちに誘われて我々の仲間も輪に入って楽しいひと時を過ごす。歓迎が終わると、その人たちが、民芸品を手に、買え買えと迫る。昼食は、なんと川にかかる屋根付の風雨橋の真ん中に食卓が用意され、苗族の人たちの郷土料理が並んだ。静かな風景の中の食事であった。夜は、貴州省対友協歓迎宴。陳国徳副会長が本場の「茅台酒」で乾杯を促した。

18日は「黄果樹の滝」見学。滝の裏側から水のカーテンを通してみる景色は壮観であった。

この日の夜便で桂林へ。19日はいよいよ漓江くだり。百里の漓江「百里画廊」と呼ばれる兩岸の景色は一幅の絵巻を見る美しさであった。

翌日、広州へ。今年は辛亥革命100年。孫文自筆の「天下為公」の額が掲げられている記念堂を参観。中国最後の夜は、広東省対友協の朱副

都議会議長が挨拶、議長

区日中日帰りバスハイイクが行われ、日本人16人中、中国人26人を乗せたバスはカラオケを歌いながら一路日光へと向かいました。中国の方々に日本の女性

「一緒に踊りの輪に入る」貴州 郎徳苗葉で

Temjin テムジン

真実的中国与真実的日本

ドキュメンタリー番組

シリーズ 辛亥革命 100年 「孫文と日本」

放送: 2011年11月 NHK BSプレミアム 放送

株式会社テムジン

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-34-4 TEL: 03-5465-6678

わたしたちは 中小企業の経営の発展を 力強くサポートします。

TOKYO GUARANTEE

東京信用保証協会

理事長 横山 洋吉

東京都中央区八重洲 2-6-17 TEL03 (3272) 2251

ホームページ www.cgc-tokyo.or.jp

中国語漬けの一日で達成感

第38回中国語夏期スクーリング



8月28日(日)、日中友好会館会議室とちよだプラットフォームを会場に第38回夏期スクーリングが開講された。春期が地震の影響で中止となったため、一年ぶりの集中講座となった。春期で予定した内容をスライドさせ、「とっさの防災中国語」も加えて学習した。

発音クラスは冒頭、各人がそれぞれの到達目標を確認し、島村泰子講師が日本人の苦手な発音「ü」を徹底攻略。次第に口の回りの筋肉もほぐれ、ウォーミングアップ完了。短文を使つての発音練習や、学童向けの詩や漢詩にも挑戦した。さらに発音を通して災害時の中国語も学び、中国漬物の一日で各目の課題もクリア、達成感を感じて

「結婚・就活・生活」。初めはやや緊張した様子も、各人が作つた文を全員で音読するうちリラックスした雰囲気。宋侃講師のユーモア溢れる解説に思わず笑いも起り、日常会話で使える単語と表現が楽しく身につく授業だった。

中級クラスは『小学語文(国語)』(1・2年用)を教材に「読む・聞く・話す」全般のレベルアップをはかった。授業

は基本的に中国語で進められ、講師による解説の他、1問1答で受講生全員が順番に「聞く・話す」を繰り返した。

「自分のレベルにぴったりで楽しく授業が受けられた。文法もよく理解できた」と受講生の感想があった。

初級クラスのテーマは「生活・就活・生活」。初めはやや緊張した様子も、各人が作つた文を全員で音読するうちリラックスした雰囲気。宋侃講師のユーモア溢れる解説に思わず笑いも起り、日常会話で使える単語と表現が楽しく身につく授業だった。

中級クラスは『小学語文(国語)』(1・2年用)を教材に「読む・聞く・話す」全般のレベルアップをはかった。授業

は基本的に中国語で進められ、講師による解説の他、1問1答で受講生全員が順番に「聞く・話す」を繰り返した。

「自分のレベルにぴったりで楽しく授業が受けられた。文法もよく理解できた」と受講生の感想があった。

中国問題を読み解く

◆7月講座

中国の神話が伝える理想郷

7月20日午後、中日文化研究所教授の百田弥栄子氏を講師に7月講座を開催した。

「中国の神話は、祖先が理想とした村の姿を伝えてくれている。それは、天にも達する高い木の元、溪流が山麓の田畑を潤し、そこに祀つてある観音や山神が村人の暮らしを護り、人々は心清らかな働き者で、駿馬が青草を食み、養蚕をしている、という山村の風景。そしてそれはみな雷神(天神)の采配によつて」と理想郷の原風景を説明した。

「長江文明」「太陽と鳥と扶桑樹」と「扶桑樹と馬と猿」と「金鶏と観音と龍」と「雷神と鉦山」との大きな項目に分けて、古書をもひも解き、古代の暮らしを紹介した。

こうした神話の数々は祭りなどによつて継承されているものも多い。日本の中でも鶏を描いた絵馬や扁額が捧げられる地方もあり、中国神話の理想郷の原風景は、どこことなく日本の村落と重なっている。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

転機に立つ中国経済を過去に遡って検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

会場は新宿工ステック情報ビルB1工学院大学イート、受講料1回1500円(学生500円)

「転換期に立つ中国経済が鳴き、太陽の中の陽鳥がこれに感じる。陽鳥が鳴くと、天下の鶏が皆鳴く」と話を紹介した。

こうした神話の数々は祭りなどによつて継承されているものも多い。日本の中でも鶏を描いた絵馬や扁額が捧げられる地方もあり、中国神話の理想郷の原風景は、どこことなく日本の村落と重なっている。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

講座のご案内

◆10月講座

「中国と朝鮮半島の関係―過去と現在―」10月20日(木) 14時30分〜16時

講師 伊藤一彦(中国研究所理事)

中国と朝鮮半島の関係

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

転機に立つ中国経済を過去に遡って検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

会場は新宿工ステック情報ビルB1工学院大学イート、受講料1回1500円(学生500円)

こうした神話の数々は祭りなどによつて継承されているものも多い。日本の中でも鶏を描いた絵馬や扁額が捧げられる地方もあり、中国神話の理想郷の原風景は、どこことなく日本の村落と重なっている。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

「太陽と鳥と扶桑樹」として、『山海経』(戦国から漢初)や『淮南

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

転機に立つ中国経済を過去に遡って検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

会場は新宿工ステック情報ビルB1工学院大学イート、受講料1回1500円(学生500円)

こうした神話の数々は祭りなどによつて継承されているものも多い。日本の中でも鶏を描いた絵馬や扁額が捧げられる地方もあり、中国神話の理想郷の原風景は、どこことなく日本の村落と重なっている。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

転機に立つ中国経済を過去に遡って検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

会場は新宿工ステック情報ビルB1工学院大学イート、受講料1回1500円(学生500円)

うちのカミ讚

No.105

◆ヒロシマにて

8月6日のヒロシマ原爆記念日が近づくに広島に行きたくなる。二十数年前、全国青年委員会が結成されて、広島で「日中友好と平和を誓う青年の集い」が開かれ、東京の青年部も十数名で参加した。臨時の夜行列車で大坂まで行き、新幹線に乗り換えて広島まで行ったと記憶する。そんな車中が楽しかった。

オキナワ、ナガサキ、ヒロシマは私にとって反戦平和の原点である。それに今年からフクシマを加えてもいいだろう。政府は非核三原則をいながら、原子力の「平和利用」といい、原発という「核」をこの地震列島に54機も持ち込んだ。そして福島第一原発で事故を起こして、広島型原爆何十個分にも相当する放射能をまき散らしている。

しかし、行きたいのはやまやまだが体に自信が

ない。でも決断した。4日「明日、広島に行く。1泊して帰ってくる」とカミさんに告げた。独自の立場に立つて日中友好を推し進める広島市の被爆二世のYさん達が呼びかけ人になって「被爆60周年8・6ヒロシマのつどい」が開かれる。それに参加したためである。

呼びかけ人には元衆議院議員の栗原君子さんや、先亡くなった沼田鈴子さんなどが名を連ねている。沼田鈴子さんと言っても東京の人にはなじみがないであろう。爆心地から1・3キロで被災したYさん宅に泊まれという。その好意に甘えた。だから朝早く始まる式典は「見」られなかった。カミさんは家で式典の中継を見ていた。「お父さんテレビに写らなかったよ」と言う。

公共事業民営化の問題点を学ぶ

教職員部会9月講座開く

9月3日、高野勇一・都日中副理事長を講師に迎え、「公共事業の民間委託化の問題点」について話を聞いた。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

転機に立つ中国経済を過去に遡って検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

会場は新宿工ステック情報ビルB1工学院大学イート、受講料1回1500円(学生500円)

こうした神話の数々は祭りなどによつて継承されているものも多い。日本の中でも鶏を描いた絵馬や扁額が捧げられる地方もあり、中国神話の理想郷の原風景は、どこことなく日本の村落と重なっている。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公

転機に立つ中国経済を過去に遡って検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

ご案内

女性部会主催 「大震災後に読む 方丈記の会」

「行く川の流れば絶えずして」に始まる方丈記の作者・鴨長明の生き方は、都の大火にはじまり、大地震、竜巻、水害、飢饉などの連続で、方丈記

は生々しくそれを伝えてくれている。大震災と原発事故に直面している今日、自然と人間の生き方を考えながら方丈記を読む。

講師は、桜美林大学専任講師の張利利先生(方丈記研究者)。9月29日(木) 14時〜16時 新宿エステック情報ビルB1

会費千円(資料代含む) お申し込みは、都日中事務局へ

あしたの「笑顔」を創造する。



浄土宗 梅窓院

住職 中島真成

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38

電話 03 (3404) 8447 (代) FAX 03 (3404) 8107

梅窓院ホームページ URL=http://www.baisouin.or.jp/

株式会社 ミノファーゲン 製菓

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 TEL 03 (5909) 2323 (代)

祝 北京市人民对外友好協会/創立三十周年!!

私たちが新体制のもと活動を一層進めてまいります! — NPO 東京都日本中国友好協会

東京都日中友好協会名誉会長
日中友好協会副会長

貫洞 哲夫

東京都日中友好協会会長
(株)ミッファーゲン製薬代表取締役社長

宇都宮 徳一郎

東京都日中友好協会常務副会長
工学院大学孔子学院学院長

西園寺 一晃

東京都日中友好協会常務副会長
(株)日中友好協会理事
(株)中国研究所所員

古島 琴子

東京都日中友好協会常務副会長
(株)日本太極拳柔力球協会副会長

牧田 安夫

東京都日中友好協会副会長
(株)日中友好協会理事

村岡 久平

東京都日中友好協会理事
(有)露満堂取締役

片岡 健

東京都日中友好協会副理事長
(株)日華通商代表取締役
寧波宏暉再生資源有限公司董事長

石田 昌三九

東京都日中友好協会副理事長
中国語普及委員会委員長

大塚 順子

東京都日中友好協会副理事長
渋谷区日中友好協会理事

坂田 和子

東京都日中友好協会副理事長
渋谷区日中友好協会事務局長

高野 勇一

東京都日中友好協会副理事長
大田区日中友好協会副理事長

廣瀬 達志

東京都日中友好協会副理事長

松井 幸雄

東京都日中友好協会副理事長
北区日中友好協会事務局長

丸山 隆司

(株)婦人之友社相談役
東京都日中友好協会副理事長

三宅 進

東京都日中友好協会副理事長
(株)キービット ワタナベ代表取締役

渡辺 道代

東京都日中友好協会常務理事

伊藤 豊子

東京都日中友好協会常務理事
中野区日中友好協会理事

奥 真理子

東京都日中友好協会常務理事

木村 誠次

東京都日中友好協会常務理事
教職員部会会長

小嶋 雄二

東京都日中友好協会常務理事

笹本 直衛

東京都日中友好協会常務理事

高見 桂三

東京都日中友好協会常務理事

中野 修

東京都日中友好協会常務理事
渋谷区日中友好協会事務局次長

永田 哲二

東京都日中友好協会常務理事
渋谷区日中友好協会理事

橋本 准子

東京都日中友好協会常務理事
目黒区日中友好協会理事

福山 美知子

東京都日中友好協会常務理事

前田 久男

東京都日中友好協会常務理事
(株)東東書店代表取締役

三好 敏

東京都日中友好協会常務理事
日野市日中友好協会会長

宮内 静夫

東京都日中友好協会会長
目黒区日中友好協会会長

有座 猛

東京都日中友好協会監事
弁護士

神山 美智子

東京都日中友好協会監事

山岸 隆史

東京都日中友好協会理事
渋谷区日中友好協会副会長
あらじっとデザインルーム

荒井 和子

東京都日中友好協会理事
(株)CRM研究所代表取締役

板垣 敏秀

東京都日中友好協会理事

岡嶋 昭治

東京都日中友好協会理事
葛飾区文化交流会顧問

齋藤 幸子

NPO中央区日中友好協会理事
東京都日中友好協会理事

佐々木 昭二

東京都日中友好協会理事

佐野 恒郎

東京都日中友好協会理事
(株)日中友好協会参与

鈴木 美緒

東京都日中友好協会理事

玉利 幸雄

東京都日中友好協会理事
葛飾区日中友好協会理事

中村 一男

東京都日中友好協会理事
葛飾区文化協議会会長

中村 瑞子

東京都日中友好協会理事
(株)羽田パイプ製造所代表取締役会長

野口 広

東京都日中友好協会理事
葛飾区日中友好協会理事
葛飾区緑化推進協力員会長

野瀬 喬

東京都日中友好協会理事
(株)二十世紀旅行社長

坊野 正弘

東京都日中友好協会理事
渋谷区日中友好協会監事

渡邊 洋

東京都日中友好協会顧問
元衆議院議員
東京都神社総代会会長

高橋 一郎

東京都日中友好協会顧問

山海 保

東京都日中友好協会参与
国際経営経済研究所所長
国際二宮尊徳思想学会会員

梶山 卓二

東京都日中友好協会参与
千代田区日中友好協会理事
日本健康麻痺協定会会長

田邊 恵三

東京都日中友好協会参与

多田 義明

東京都日中友好協会参与
東京三立学院理事長

直江 昌則

東京都日中友好協会参与
アジア音楽センター代表
歌手・NHK医学園講師

若林 千恵子

港区日中友好協会
会長 香山 磐根

練馬区日中友好協会

会長 中村 勇

匿名でのご協力3人

渋谷区日中友好協会
会長 松岡 定俊

東京都太極拳協会(TFA)

NPO法人
会長 小池 義則

東京太極拳協会

NPO法人

北野 次登

北京市人民对外友好協会名誉理事
北野アール・スズキ・キタノ・ニューヨーク
(株)長野放送 代表取締役会長

坂井 英二

伝統武術浅山一傳流体育武徳会会長

水島 豊

蘆花園植木(株)代表取締役

東京都議会

日中友好議員連盟

日中友好

文京区議会議員連盟

日中友好

目黒区議員連盟

会長 二ノ宮 啓吉

日中友好促進

大田区議会議員連盟

会長 飯田 茂

匿名でのご協力3人

辛亥革命100周年記念

台北故宮博物院
「精彩100 国宝総動員」
特別展参観

台北故宮博物院では、辛亥革命100年を記念いたしまして9月24日～2012年1月3日の会期で「精彩100 国宝総動員」特別展が開催されます。王羲之「快雪時晴帖」、懷素「自叙帖」、顔真卿「祭姪文稿」や范寛「溪山行旅図」、郭熙「早春図」など中国書画の国宝を堪能することができます。

[募集要項]

- 出発日＝2011年9月24日(土)～12月21日(水) 3泊4日
- 訪問都市＝台北
- 旅行代金＝78,000円～81,000円(現地日曜発+3,000円)
(燃油サーチャージ含まず)
- 催行人員＝6名より
- 申込締切＝出発日の1ヶ月前

旅行企画・実施

中国の旅・世界の旅
株式会社 二十世紀旅行
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館3階
TEL03(5281)2460 FAX03(5281)2465
観光庁長官登録旅行業第709号 JATA 正会員
総合旅行業務取扱管理者・増山 章